

# 県労連 あおもり

2018年5月5日 第332号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234  
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。

## 第89回メーデー 県内7会場に 8000名参加



5月1日、晴天の中、第89回メーデーが県内7カ所で行われ、約794名が参加しました。中央集会には31団体290名が参加しました。来賓として石田隆志東北労金青森県本部長、阿部一久国労青森支部委員長、三上武志社民党県連代表が挨拶しました。国会情勢を高橋千鶴子衆院議員が報告しま



三八地区集会



中弘南黒地区集会

クハラ、労働法制のデータねつ造等で安倍内閣は倒壊寸前と指摘、市民と野党の共闘で安倍内閣の即時退陣に追い込もうと訴えました。田名部匡代・紙智子・岩渕友参院議員、三村知事、小野寺青森市長などからメッセージ・祝電をいただきました

した。奥村榮実行委員長は主催者挨拶で、安倍政権を打倒し安倍9条改憲を阻止するために、5月末までに3000万署名に全力を挙げようと呼びかけました。デコレーションの発表では年金者組合が最優秀賞を受

### 三〇〇〇万署名で安倍改憲阻止！ — 憲法講演会 —

4月21日、青森市で県9条の会、憲法ネット、県労連など11団体が渡辺治一橋大学名誉教授を迎えて「憲法講演会」を開催、140名が参加しました。

渡辺氏は、安倍首相の9条1項・2項を残し新たな項を加える改憲案は、公明党の加憲案をパクったものであると指摘しました。安倍首相は、「自衛隊を憲法に書き込むだけだからちっとも変わらない」と吹聴し

ているが、加憲によって①自衛隊明記による軍法、軍法会議の設置、秘密保護法の根本的見直し②9条2項の死文化によって災害復旧支援活動から海外での戦闘参加③集団的自衛権の全面行使、と3つの危険性があると指摘しました。渡辺氏は、安倍9条改憲を阻止するために、改憲発議をさせないこと、そのために市民と野党共闘が不可欠であると強調しました。



賞、9条改憲阻止、安倍内閣退陣などを盛り込んだメーデー宣言の採択後、市内をデモ行進、「森友・加計夕方の上十三地区集会



「MAY DAY」を掲げて市内をデモ行進、一森友・加計夕方の上十三地区集会



問題徹底究明」「働き方改革」反対などを訴えました。むつ市の提灯デモ

### 安倍内閣総辞職！ 青森・弘前で集会

5月14日、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会は、国会前

で森友・加計疑惑の真相究明、内閣総辞職を求める行動を展開、5万人が結集しました。

安倍内閣が森友・加計問題、自衛隊の日報問題等々で内閣の体を成していない中、あくまで3000万署名をやりきり安倍内閣を退陣に追い込もうと訴えました。翌日八戸市でも渡辺治氏の憲法講演会が開催され、65名が参加しました。

13日、この行動に連帯して、県9条の会や憲法ネット、県労連など11団体による青森市・青い森公園で「安倍内閣退陣！安倍改憲阻止！青森市民集会」が開催され、昼休みにもかかわらず130名が参加しました。主催者を代表して金澤茂共同代表が挨拶、森友・加計問題疑惑に加えて自衛隊の日報隠ぺい、厚労省の裁量労働制のねつ造が発覚、安倍内閣は倒壊寸前だと指摘、3000万署名に全力をあげ、安倍内閣を退陣に追い込もうと訴えました。集会終了後、繁華街をデモ行進、「安倍内閣退陣！」「安倍9条改憲反対！」な



渡辺講演会に140名



4/14 弘前集会



4/13 青森集会

■今、テレビで財務省職員や知事のセクハラ、女性問題が仰々しく取りざたされている。これは、国を揺るがすような大問題ではない。そのような職員がいることは大問題だが、その内容はどうでもいいような雑多な三面記事だ。にもかかわらず、森友、加計学園の国会での議論よりも重要なことのような報道ぶりだ。国を左右するような問題にすり替えて、急にセクハラ、女性問題がマスコミを占領するのはいかがなものだろうか。■憲法改悪、自衛隊の日報問題が取りざたされてきたかと思えば、急に北朝鮮の拉致問題やミサイル発射の脅威が脚光を浴び出す。北朝鮮の拉致やミサイル発射は誰も良しとはしないものだ。誰でも納得する報道を多くし、国家主義を煽り、憲法や自衛隊の問題を二の次にする。■ここまで来ると、マスコミは意図的に、これらの問題に目くらましをかけているのではないかと思えない。時の政権に迎合し、国民の本当の気持ちを理解しようとしていない。それどころか、嘘偽りでその場を凌ぐ。国民の関心が国を揺るがす重要な問題の核心に迫ったときに、決まっただけでもないニュースが次々に報道される。これが偶然とはとても思えない。日本のマスコミは、すっかり政府の僕になってしまった観がある。(多夢)

# データねつ造の労働法制No!

労働法制改悪反対青森県連絡会の2018年総会が、4月14日に青森市で開催されました。今年の総会は、労働法制中央連絡会事務局長の伊藤圭一氏を迎え、「安倍『働き方改革』の正体―一括法案・実行計画を巡る情勢と課題」と題して、講演をいただきました。



「働き方改革」のギマンを指摘

た。安倍政権は4月6日に「働き方改革」関連法案を閣議決定し、国会に提出しました。安倍首相は、労働者保護法制を「岩盤規制」と批判しています。2015年に国会に提出したものの、一度も審議されずに廃案となった「高度プロフェッショナル制度」を

## 春闘課題で経営者団体と懇談

県労連は4月9日、県経営者協会などの経営者団体との懇談を実施しました。県経営者協会では、小笠原専務に申し入れ書を手交、地域経済の活性化を図るため、内需重視の景気対策と大幅な賃上げが必要であることなどを訴えまし

取り込み、過労死ラインまでの長時間残業を容認する内容となっています。安倍首相は、1月29日に「裁量労働制で働く方の労働時間は平均的な方と比べれば一般労働者よりも短いというデータもある」と答弁しましたが、その根拠データの「ねつ造」が明らかとなり、2月14日に答弁を撤回・謝罪、「働き方改革」関連法案から裁量労働制に係る条文を削除せざるを得



県経営者協会へ手交

## 違法な差し押え横行!

アベノミクスによる格差と貧困の拡大によって、高い国保税や税金が払えないため年金や給与・不動産等

ませんでした。格差容認の「同一労働同一賃金」、「雇用によらない働き方推進」など、何としても廃案にしなければなりません。4月7日、県社会保障推進協議会は、「その差し押え、違法です!」をテーマに、楠晋一弁護士(大阪・京橋共同法律事務所)を講師に学習会を開催、各職場・地域から100名が参加しました。楠弁護士は、違法な差し押えのものとして①児童手当②生活必需品(食料・燃料・衣服・寝具、家具等)③業務に必要な物(機械・器具・肥料・原材料・船舶等をあげ、給料や年金等の差し押えの場合も、最低生活費や体面維持費も保障されていると説明しました。また、全国的に滞納整理のために滞納整理機構を設立、徴収率をあげる一方、機械的な回収に追われ、生活再建に寄与していないと指摘しました。



講演する楠弁護士

全国の国保税の滞納率は8.2%で差し押さえ件数は約28万件943億円、本県は滞納率9.8%、差し押さえ件数は4200件18億円(14年度)です。

生命・医療・火災・自動車・・・

### 全労連共済

労働組合の助け合い共済。民間保険と違い、営利目的ではない。だから、「小さな掛金」で「大きな保障」が実現。問い合わせは県労連に ☎ 017-762-6234

〈ろうきん〉のカードなら

### ATMお引き出し手数料 全額即時キャッシュバック!

実質 **0円**

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

俳句界の巨頭「金子兜太」さんが、2月20日に98歳で亡くなられた。又、アニメ界の巨頭「高畑勲」さんが4月5日に亡くなられた。享年82歳、お二

## 第330回 まちがいがし



ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ

●締切 6月15日  
●発表 7月号  
●宛先 030-0852 青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第330回まちがいがし」係りまで。

### まちがいは7つ

本田和茂(県教組)、宇部好子(県教組)、飯田マサ子(農林支部家族)、木村光男(五所川原市職労)、工藤陵(五所川原市職労)

人共「アベセイジ」に異議申し立てを一貫して通された国民に尊敬された方でした。とても残念だ。あと少しで打倒できたのに。アベ内閣打倒まで金子さんの「アベ政治を許さない」の揮毫のプラカードを持ってがんばるつもりだ。(長内一・建交労)

**今、臨時講師で**  
少したけ働き(3学期)のこの新聞に出会い、うれしくて考え、ペンをとりました。(宇部好子・県教組)

**雪がとけて**  
すっかり春。フキノトウを見つけ、「天ぷら」「バッケみそ」を作り、さっそく春を味わいました。(檜山恵美子・年金者組合家族)

**雪が消え**  
やっと春!犬の散歩しながらヨソ様の庭の福寿草やクロッカスなど見て楽しんでます。見るだけなら金はかからんし。(鎌田文字・年金者組合)

**我が家にメテタイ**  
ことが2件ホドありました。孫の高校合格と娘の結婚です。(中村龍平・建交労)

**いつもの待合室**  
患者の「佐川氏証人喚問」への意見が多かったのは、「一日中やねばまいねんだが、我々の生活の話やレ!」一般の方は、こんなとろえかたなの!ガツカリ(細川弘彦・年金者組合)

**無事、卒業式**  
が終わってホッとしてます。でも、別れと出合いの3月・4月・・・変化がだんだんしんどいお年頃です。(工藤美子・県教組)

**この号が**  
出るところには、働き方改革関連法案はどうなっていますかね。真に労働者のための法整備をしてもらいたいものです。(相馬小百合・厚生労組)

**母親を**  
我が家の風呂に入れ、実家に連れ戻った際、母親が玄関前で転んで、翌日から目の周りがアオタンだらけ。母親は誰かに聞かれたら、息子にたたかれたと言おうかなと減らず口。それを聞いて安心した私でした。(中道博章・年金者組合)